

令和 8 年 9 月 15 日
教育局 高校教育課

報道関係者 各位

文部科学省「高等学校等教育改革促進事業」に係る先導拠点の採択について

文部科学省が公募していた「産業イノベーション人材育成等に資する高等学校等教育改革促進事業」において、本県から申請していた県立高校 3 校が 9 月 15 日に採択されました。

6 月に採択済みの新庄神室産業高校を含め、本県からの申請校（計 4 校）がすべて採択されたこととなりましたので、お知らせいたします。

記

1 採択された先導拠点と取組内容

類型	先導拠点	事業計画	結果
類型 1	新庄神室産業高校	地域資源から価値を創出する実践的な人材育成拠点の形成	既採択 (15 億円)
	米 沢 鶴 城 高 校	地域産業の DX 化と持続可能な「ものづくり」を牽引するリーダーの創出	採 択 (約 15 億円)
類型 2	山 形 東 高 校	文理双方の資質・能力を兼ね備え、イノベーションを起こすリーダー人材の育成	採 択 (約 17 億円)
類型 3	庄 内 総 合 高 校	誰一人取り残さない多様な学びと庄内の産業・文化が育む地域人材	採 択 (約 15 億円)

< 類型 1 > 専門高校の機能強化・高度化（アドバンスト・エッセンシャルワーカーの育成等）

< 類型 2 > 普通科改革を通じた高校の特色化・魅力化（文理の双方の素養を有する人材の育成等）

< 類型 3 > 地理的アクセス・多様な学びの確保

2 採択額（上限額）

62 億円（先導拠点 4 校（既採択校を含む）、事業期間 3 年間の合計額）

3 事業期間

令和 8 年度から令和 10 年度

4 詳細は、別添の資料を御覧ください。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS



< 問合せ先 >

教育局 高校教育課

課長補佐 石黒 吉寛

電 話 023 (630) 3106

広報監 教育 DX 推進監（兼）教育次長
長岡 靖之

- 類型 1 先導拠点「県立新庄神室産業高校」の取組概要【既採択】
 ・採択額（上限額）：15 億円 ・事業期間：令和 8 年度から令和 10 年度

【類型 1】先導拠点 山形県立新庄神室産業高校



～地域資源から価値を創出する実践的な人材育成拠点の形成～

育成を目指す人材

- ・データ駆動型農業のスペシャリスト
精密なデータ分析に基づく収益性の高い農業の実践
- ・フィジカル A I のオペレーター
自動走行の農業機械、遠隔監視ロボットを駆使して少人数で農地を管理
- ・地域アグリビジネスの起業家
生産から加工・販売までを D X で統合し、地域経済を牽引する新しい農業を実践

地域連携の拠点「SHINJO-K ラボ」



※図はイメージ図である。

主な事業内容

- ・東北農林専門職大学・産業界とのコンソーシアムを形成し、高大連携授業や実務家教員から学ぶ実践的な教育プログラムを展開
- ・高大連携・地域連携の拠点となる「SHINJO-K ラボ」等を新設
校舎全体の D X 化し、生徒が学ぶ環境をアップデート
- ・スマート農業技術や建設 D X を学ぶ農業・建設 D X 実践施設を新設

農業・建設 D X 実践施設



※図はイメージ図である。

協力校：上山明新館高校・左沢高校・村山産業高校・置賜農業高校・庄内農業高校

○ 類型1 先導拠点「県立米沢鶴城高校」の取組概要

- ・採択額（上限額）：約15億円 ・事業期間：令和8年度から令和10年度

【類型1】先導拠点 山形県立米沢鶴城高校



～地域産業のDX化と持続可能な「ものづくり」を牽引するリーダーの創出～

育成を目指す人材

- ・ものづくりを牽引するリーダーの育成
商工融合とデータサイエンスによる多角的な視点を形成
- ・大学等との連携による進学意識の醸成
地域社会の発展を担う人材としての使命感とキャリア形成意識の育成
- ・高付加価値化を推進する高度な実践力
企業との協働による製品開発を担う実践力を強化

○商工融合の課題研究を展開するラボ



※図はイメージ図である。

主な事業内容

- ・商工一体の課題研究を行い、工業科と商業科が協働し、地域企業と連携した「企画・生産・販売」の一連プロセスの一体的な実践
- ・学校設定科目を開設し、大学教員によるデザイン思考を用いたワークショップ等を実施
- ・「(仮称) 米沢地域産業振興センター」を活用し、授業で開発した製品やアプリの実用化・起業化に挑む

○商工融合の課題研究を展開するラボ



※図はイメージ図である。

協力校：長井工業高校・置賜農業高校

○ 類型2 先導拠点「県立山形東高校」の取組概要

- ・採択額（上限額）：約17億円 ・事業期間：令和8年度から令和10年度

【類型2】先導拠点 山形県立山形東高校



～文理双方の資質・能力を兼ね備え、イノベーションを起こすリーダー人材の育成～

育成を目指す人材

- ・文理双方の資質・能力を兼ね備える人材
多面的・多角的な視点をふまえ、データサイエンスやAIを活用した地域課題解決の実践
- ・特定領域の研究者や専門家
医学等の領域で、高度な知識や技術を活用した最先端の研究の推進
- ・新たな領域を創造する人材
新たな領域・分野で地域社会の産業等を発展させるイノベーションの創出

○文理双方の資質・能力を育成する「探究ラボ」



※図はイメージ図である。

主な事業内容

- ・文系、理系を問わず、全生徒がデータサイエンスやAIを活用する能力を育成する教育プログラムの開発と協力校への普及
- ・山形大学等の高等教育機関、自治体や企業等と連携して取り組む地域理解の促進と次世代の科学技術を活用した探究学習の推進
- ・探究学習を深める最新の実験器具等を備えた「探究ラボ」の新設

○探究学習の高度化を図る「ケミカルラボ」（「探究ラボ」内に整備）



※図はイメージ図である。

協力校：山形南高校・山形西高校・東桜学館高校・新庄志誠館高校・米沢興譲館高校
致道館高校・酒田東高校

○ 類型3 先導拠点「県立庄内総合高校」の取組概要

・採択額（上限額）：約15億円 ・事業期間：令和8年度から令和10年度

【類型3】先導拠点 山形県立庄内総合高校



～誰一人取り残さない多様な学びと庄内の産業・文化が育む地域人材～

育成を目指す人材

- ・庄内の魅力をつなぐ地域産業の担い手
庄内の食・農・文化を学び、企業や大学等との協働による地域課題解決の実践
- ・教育DXを駆使する自立的学習者
AI教材や遠隔教育を活用した、自らの興味・関心に応じた主体的な学びの実践
- ・豊かな人間性と技能を備えた地域人材
仲間と培った協調性や、専門知識や資格を活かした地域社会の発展への貢献

主な事業内容

- ・庄内総合高校内に「多様な生徒に対応した安心できる居場所」を増築し多層的な伴走支援の環境を整備
- ・県教育センター内に「遠隔授業配信センター」を新設し、協力校へ双方向による遠隔授業を配信
- ・山形大学、県立産業技術短期大学校庄内校、東北公益文科大、地元企業等と連携した地域課題解決学習や、AI教材・遠隔教育等による進路支援を展開

○多様な生徒に対応した安心できる居場所



※図はイメージ図である。

○遠隔授業配信センター（配信スタジオ）



※図はイメージ図である。

協力校：霞城学園高校・左沢高校・新庄志誠館高校最上校・新庄神室産業高校金山校
新庄神室産業高校真室川校・荒砥高校・小国高校・加茂水産高校・遊佐高校